

業会計予算

○一般会計負担金のうち市立函館病院小児救急外来設置に要する経費・事業の内容

委員間の協議

議案第1号

○地域で見守り支える福祉拠点推進経費

相談件数等も増えて一定程度その役割を果たしており、引き続き新年度も継続していくべき。

○出産・子育て応援給付金給付事業関係経費

伴走型支援の実効性を高めるための経済的支援については大変有効な取組である。

議案第3号

○国民健康保険事業財政調整基金繰入金

統一保険料を目指す上での激変緩和のために基金の繰り入れを行うことは評価したい。

議案第14号

○一般会計負担金のうち市立函館病院小児救急外来設置に要する経費

現在の市内の小児科ドクターによって体制を維持することが厳しいという現状が分かったため、市立函館病院のドクターに頑張って継続していただき

たい。などの理由で賛成。



一般質問

3/7~3/8

今定例会では、11人が一般質問を行い、その主なものを、要約して掲載しています。詳細は、市議会ユーチューブまたは5月下旬までにホームページ等で公開予定の会議録をご覧ください。

人口減少対策について

市政クラブ 出村 ゆかり

質問 これまでの取組を踏まえ、今後どのように対応していくのか。

答弁 様々な社会課題に対してデジタルを活用するほか、学術研究機関と産業界の連携による新たな仕事づくりなど本市の貴重な地域資源を有効活用し、今後も切れ目のない取組を進めたい。

障害者差別解消法の進捗状況について

民主市民ネット 齊藤 佐知子

質問 市民の方への理解促進の取組は。

答弁 これまでも市民周知に取り組んできたが、民間事業者による合理的配慮の提供義務化により、啓発動画作成や、各種団体等を対象に弁護士等を講師として派遣する経費を新年度予算に計上し、市民への理解促進に努めたい。

本市の高等教育の今後のあり方について

公明党 松宮 健治

質問 福祉・看護系大学や学部を設置は必要だと思うが、市の考えを伺いたい。

答弁 医療・福祉系大学等の設置は人口減少対策につながることを認識し、医療・福祉の維持・充実のため、介護分野を含む大学等の設置可能性について、今後、改めて調査・検討が必要と考え

ている。

保育所職員の実情と今後の改善について

日本共産党 紺谷 克孝

質問 公立保育園は、国の基準を上回る保育士の配置をしてきたが、民営化後の継続状況はどうなっているか。

答弁 保育の質が低下することのないよう、民営化した園に対し、保育士の加配に必要な人件費を支援し公立同様の配置を求めてきたところである。

森元不動産鑑定事務所廃業について

市民クラブ 工藤 篤

質問 令和3年3月に廃業したと最近知ったが市はなぜ公文書公開審査会に報告していなかったのか。隠していたのか。

答弁 公文書公開審査会においては、審査請求人からの審査請求書に対し弁明書により反論したところである。

西部地区のまちづくりについて

市政クラブ 工藤 恵美

質問 西部地区への支援策は、居住誘導だけではなく店舗の出店等も対象にすべきと考えるが、市の考えを伺いたい。

答弁 居住を促進するためには商業施設など生活に身近な都市機能施設の立地も必要なので、どのような支援が可能か関係部局とも協議してまいりたい。

貨物輸送について

民主市民ネット 日角 邦夫

質問 貨物路線の存続を市として積極的に発信すべきと思うが市の考えは。

答弁 国やJR北海道などの4者協議の議論の動向を注視しつつ、鉄道貨物が担っている重要な役割や第3セクター事業者と与える影響などを関係自治

体などと連携し発信してまいりたい。

新型コロナウイルス感染症対策について

日本共産党 富山 悦子

質問 感染症法上の位置づけについて5類移行後の対応はどうなるか。

答弁 これまでの支援や各種対応については原則終了し、陽性者の全数把握や指定医療機関のコロナ専用病床も見直されるが、具体的な取扱いは3月上旬を目途に国から方針が示される。

やさしいまちづくり(インクルーシブ防災)

民主市民ネット 小山 直子

質問 歩道の除雪がされていないれば避難もできないと考えるが市の対策は。

答弁 これまで、避難所指定されている施設の一部において周辺の歩道除雪を行ってきたが、今後は関係部局や関係機関と連携、調整を図りながら、歩道除雪の拡充について検討してまいりたい。

放課後児童健全育成事業について

日本共産党 市戸 ゆたか

質問 南茅部地域で児童保育所を利用したいとの要望が届いた。早急に対応し支援すべきと考えるが、市の見解は。

答弁 市としても改めて南茅部地域を含む4支所管内における児童保育のニーズ等の実態把握をした上で、必要な対応について検討してまいりたい。

旧市内での防災行政無線の設置について

無所属 荒木 明美

質問 過去に同僚議員が設置範囲の拡大を提案したが、その後の検討状況は。

答弁 津波浸水想定区域に屋外拡声器を設置しているが、津波以外の災害も想定し市内全域を網羅するには多額の経費が見込まれるため、今後、費用対効果等を勘案し検討してまいりたい。